

県立有田中央高等学校清水分校 学校運営協議会

令和5年度 第2回【12月7日（木）】

出席者：委員6名、学校関係者1名

議題

- ① 新たな取り組みについて
- ② 富士通Japan「未来の語り場」プロジェクト
 - ・SDGsについて富士通Japanの取組の交えて
 - ・グループワーク
- ③ その他

議論した主な内容

- ①第1回で提案された動画の配信について、10月31日から開始したことを報告。
- ②令和3年度に学校運営協議会委員からの紹介で実施した富士通Japan「未来の語り場」プロジェクトに、今年度は委員も参加し、生徒と一緒にグループワークを行った。
 - ・グループワークは生徒1名、委員2名、教員1名、富士通から1名の計5名、3つのグループで行った。
 - ・グループワーク①：「エモグラフィで自己紹介をしてみよう！」
※エモグラフィは、口、目、眉3つのパーツで100通りの表情・感情を表現
 - ・グループワーク②：「自分が大切にしているものをエモグラフィで描こう！」
「挑戦」「好奇心」等が選ばれた。話す人、インタビューする人、聞く人に分かれて想いを共有し、聞く人は感想を付箋に書き言葉を添えて手渡した。
 - ・企業としてのSGDsへの取組の説明。
 - ・グループワーク③：「みなさんの心から望む未来は何ですか？」
「ゴミのない世界」「皆が長生きできる未来」等が出された。それぞれの未来を「未来の木」に貼り付け、想いをグループ内で共有した。
- ③その他
 - ・次回、第3回学校運営協議会の日程を検討した。

具体的な取組・活動

- ・行政を含めた地域との連携をさらに深める。
- ・地域からの学びを充実させる。
- ・動画配信を含めアピール方法を工夫し、生徒数の確保につなげる。